

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

子どもの鼓笛演奏で『大河ドラマ紀行』の曲を収録！



作曲家(『青天を衝け』音楽)
佐藤直紀さん(写真右)

作曲・編曲家
上野友裕さん(写真左)

ドラマ音楽で大河ドラマ
『青天を衝け』を演出

『青天を衝け』が主人公の大河ドラマ『青天を衝け』。その音楽を担当しているのが、作曲家の佐藤直紀さんです。このたび、佐藤さんが作曲した『青天を衝け紀行』の音楽演奏を、常盤小学校鼓笛隊が担当し、その演奏曲が放送で使用されることになりました。

また、今回の企画に合わせて、佐藤さんが作曲したものを子どもたち用に編曲し演奏指導を行ったのが、佐藤さんに作曲を師事した上野友裕さんです。お二人の指導の下、夏休み前から約3カ月の練習を経て、先日、常盤小学校にて音源収録が行われました。

演奏指導時のポイントを上野さんに伺うと、「マスクで子どもの表情が読み取りにくかったのですが、積極的にコミュニケーションを取る

ことで、わずかな音の違いにもしっかり気付いているということが子どもたちに伝わるように気を付けました。」と笑顔で教えてくれました。

また、作曲した佐藤さんは、「とにかく子どもたちに音楽を楽しんでもらうことが大切で、プロの演奏ではなく、子どもたちにしかできない演奏ができたことに非常に感動しています。」と鼓笛演奏への思いを語ってくれました。

今回の音楽制作では、栄一の故郷『深谷』の地を訪れ、空気やにおいなど感じたことをストレートに盛り込んだという佐藤さん。深谷の空気感を盛り込んだ曲と沢栄一翁の精神を受け継ぐ子どもたちの思いをのせた演奏が、大河ドラマをさらに盛り上げます。



▲収録演奏後、鼓笛演奏をした子どもたちと記念写真をとる佐藤さんと上野さん。

ふっかちゃんの日常から
深谷が見えてくる

ふっか 散歩

道の駅おかべ①



◀ここは、『ふるさと物産センター』だよ。地酒やお漬物など深谷の魅力いっぱいの名産品が一同に集結！今、大河ドラマでも注目されている『沢栄一翁』に関する商品や、ふっかちゃんグッズもここで買えるんだってえ〜。



▲『ふるさと物産センター』には、地元の製菓店が作った商品や、埼玉土産のさまざまな商品が売ってるよ〜。どれもおいしいようなものばかりで迷っちゃうな〜。

ふっかちゃんのつぶやき

11月23日(勤労感謝の日)は、深谷ねぎらいの日！いつもありがとうの気持ちを込めて、ねぎ束を贈ろう！
Y(o0ω0o)Y



今日は、『道の駅おかべ』にやってきたよお〜。今話題の沢栄一翁の生誕地である『八基地区』からも近いから、深谷自慢の野菜や食べ物、名産品などを求めて市内外からたくさんの方が訪れているんだって〜。早速、中を見てみよう〜！



L・フォルテ

男女共同参画情報コーナー

ともに認め合い 支え合う 元気と笑顔で参画するまち ふかや
男女共同参画推進センターの愛称です。このコーナーでは、男女共同参画に関する情報を皆さんに紹介します。

個人権政策課 ☎ 574 - 6643

女性に対する暴力をなくす運動 11月12日(金)~25日(木)

毎年、11月12日から『女性に対する暴力撤廃国際日』である11月25日までの2週間は、『女性に対する暴力をなくす運動』の期間です。

配偶者などからの暴力、性犯罪、売買春、人身取引、セクシャル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力について考え、男女がお互いの意見を尊重し、暴力のない社会づくりを進めていきましょう。



運動期間(11月12日(金)~25日(木))に合わせ、市役所本庁舎1階多目的ホールおよびキララ上柴(アリオ深谷3階)ロビーでは、紫色のリボンをつりに飾る『パープルリボン運動』を開催します。お近くにお越しの際は、ぜひご参加ください。



心の広場

常盤小学校4年(現5年)
五十嵐 麗奈さん



みんなが持っている色々なとくちょう

私のとくちょうは、体がやわらかいことです。昔から、友達と体をのばしてあそんでいました。それで、保育園の時、男の子に「やわらか！気持ち悪い。」と言われました。

私は言われた事がショックで、しばらくの間、保育園に行かなくなりました。

その時お父さんに「ぐあいがわるいの？病院に行く？」と聞かれて、「気持ち悪い。」と言われた話を話しました。すると、お父さんが、「人には色々なとくちょうがあるんだよ。そしてとくちょうは、みんなが持っているんだよ。」と言ってくれました。

たしかに、友達はピアノが上手だったり、せが高かったりひくかったりします。それは、全てみんなが持っている色々なとくちょうだと思いました。私は、その事を知って安心し、次の日から保育園に行きました。

保育園では、よく自分のとくちょうやとくぎなどを発表します。私は今まで、ピアノをひいたり、マジックをしたりしていましたが、その時は、体がやわらかい事を発表しました。

足をたてにのばすと、「すごーい。体がやわらかいんだね。」と友達から言われました。男の子も、「気持ち悪いって言うってごめんね。」とあやまってくれました。この時、私は自分のとくちょうを分かってもらえてとてもうれしかったです。

このように、一人一人には、色々な、大切なとくちょうがあります。そして、そのとくちょうは、その人のせいかくなどにもつながります。とくちょうは、大切なゆめにもつながる場合があります。だから、人のとくちょうをバカにすることや気持ち悪がること、悪口を言うことなどは、ぜったいにしてはいけないことです。私は、人のとくちょうについて悪口などと言うということは、その人のゆめをこわす可のうせいがあることだと思います。私は一人一人にある大切なとくちょうを人も自分も大切にしていきたいです。

私は、チアダンスを習っています。体がやわらかいとくちょうを生かして、元気におどりたいです。